



しみんの掲示板

掲載方法と注意点

市民の皆さんからの原稿を基に掲載しています。
申込方法や掲載要件などはホームページをご覧ください。
申込先 ☎ 870-0403

〒574-8555 秘書広報課 ☎ 870-0403
☎ 872-2291 ✉ kohokocho@city.daito.lg.jp



原稿締め切り日

7月号:5月23日(火) 8月号:6月20日(火)

開催の有無については各お問い合わせ先へご確認ください。

- KENNYライブ&マジックショー**
5月7日(日)午後2時30分 所 文化情報センター 図 ギターの弾き語りマジックショー
- 甲園野村 ☎ 090・2197・1174
- 一人暮らしの会**
5月18日(木)午前10時〜正午 所 アクロス 内 同じ寂しさ・悩みを抱える人、気軽に話せる仲間作りをしませんか
- 甲園三好 ☎ 875・5938
- 絵画サークル「さんご樹展」**
5月18日(木)〜23日(火)午前10時〜午後7時 所 アクロス 図 会員の作品の展示
- 岡本 ☎ 874・5132
- おやこヨガ**
5月19日(金)・31日(水)午前10時30分〜11時30分 所 アクロス 内 産後ママのリフレッシュ

シユにストレッチと親子遊び 図 4か月〜2歳の子と保護者 ¥1500円(初回500円)

甲園野口 ☎ 090・1671・7596 ✉ yuimomo.r@gmail.com

脳トレ歌う会と書道のコラボ

5月26日(金)午前10時15分〜11時45分 所 アクロス 図 歌と花咲く書道をコラボさせた初のワークショップ 定先着20人 ¥1500円

甲園中村 ☎ 090・3671・8044

ハンドメイドマーケット「モノ市」

5月27日(土)午前10時〜午後4時(雨天中止) 所 末広公園芝生エリア 図 作家オリジナルのさまざまな「モノ」に出会える駅前マーケット

図 やくも ☎ 090・1910・6804

保護猫の譲渡会&チャリティグッズ

5月2日(日)午前10時〜午後3時 所 COWA S(三住町2-7 シティワース2階) 図 保護猫を家族に迎えませんか?すてきなご縁を待っています ¥100円

岡ねこ心 ☎ 090・9860・8875

漢字DE脳トレ倶楽部メンバー募集

5月2日(水)午後2時〜3時30分 所 市立公民館 図 漢字とパズルで楽しく脳トレしませんか? 圖 漢字教育士・芝原功さん ¥月1500円

甲園奥野 ☎ 090・5123・9671

絵手紙教室入門 会員募集

5月2日・4日(水)午後1時〜3時 所 野崎老人憩の家 ¥1回100円

甲園永田 ☎ 090・3864・0627

大東マジシャンズクラブ 会員募集

5月2日・4日(水)午後7時〜9時 所 市立公民館 図 マジックの練習。見学可 ¥1回1500円

甲園西山 ☎ 090・5154・1439

フリージアコーラス会員募集

毎週木曜日午前10時〜正午 所 サーティホール 図 いろいろなジャンルの曲を楽しんで歌っています ¥月3千円

岡田中 ☎ 080・1465・5889

KOYOガ教室 生徒募集

毎週火曜日午前10時〜11時30分、第2・4金曜日午後7時30分〜9時、第3日曜日午後1時〜2時15分 所 アクロス、サーティホール 図 YOガやストレッチ・筋膜リリース、瞑想など。初心者も大歓迎 ¥体験1回500円

甲園北川 ☎ 090・9625・6017

ブラウンドゴルフ 会員募集

5月1日(日)午後1時〜3時 所 御供田公園 入会金千円、月500円 圖 見学自由、各道具貸し出しあり

岡GG交友会・奥田 ☎ 874・3615

金額の記載のないものは無料
甲のマークのあるものは事前申込(予約要)

お知らせやイベントなど最新情報のチェックはFacebookをご覧ください



大東市公式Facebookです

手話コーナー

No.70

今回のテーマ
対義語②

手話は見る言葉です。表情豊かに表現しましょう。皆さんと一緒に簡単な手話から始めてみませんか?



手話動画

動画もあるよ!



良い

鼻にあてた右手拳を軽く前に出す



悪い

鼻先をかすめるように右手人さし指を左に振り下ろす



※このイラストは右利きの人が表示しやすい形で作成していますので、左利きの方は左右逆に表現いただいても構いません。

図 障害福祉課 ☎ 870・9630 ☎ 873・3838

中学3年生!



ロボコンの世界大会で金メダル!!

～人に寄り添うものづくりが評価され～

川中新町 水谷風花さん



校章の桜をモチーフにした耳を持つウサギ型ロボット

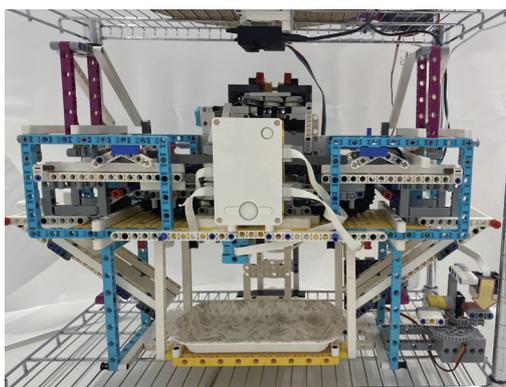
昨年11月にドイツで行われたロボットの国際コンテスト「ワールド・ロボット・オリンピアド」(WRO)で金メダルを受賞した水谷さん。本市に住む中学3年生だ。WROは8〜19歳を対象としたロボットコンテストで、年齢や課題に応じた部門が分かれている。水谷さんが参加したのはテーマに沿ったロボットを自由に開発する「フューチャー・イノベーターズ」のジュニア部門で、昨年のテーマは医療、災害、家事支援のいずれかの分野における社会課題を解決するロボットの開発を競うものだった。

きっかけは「思いやり」

お薬管理ロボット「Pal」(パル)は水谷さんが所属する追手門学院追手門中学校ロボットサイエンス部のメンバーとペアで開発した、医療現場などで患者の代わりに薬を出してくれるロボットだ。2人とも祖母が病気を抱えており、複数の薬を苦労して飲んでいいる姿を見ていた。「患者や医療従事者の負担を減らしたい」と同じ思いで開発に至ったという。Palは技術だけが評価されたわけではない。簡単なあいさつなどの会話ができたり、患者の声の調子で医師や家族に健康状態を報告したりと、人に寄り添った「思いやり」の部分も大きく評価された。

何にでも挑戦!

水谷さんは幼少期からさまざまなことに興味を持って取り組んできた。大東中央幼稚園に入園後バレエや絵画などを習い始め住道南小学校に通い始めてから卒業までも続けた。また、小学校5年生の誕生日にロボットを買ってもらい、6年生になればプログラミング教室にも行った。どれも水谷さんが自らやりたいと言って続けてきたという。



AIカメラが薬を判別し、仕分けする仕組み



アニメが好きな普通の中学生

世界で素晴らしい功績を残した水谷さんだが、ロボット制作のみに没頭しているわけではない。「休日はアニメを見たりマンガを読んだりします。特に好きなアニメは『僕のヒーローアカデミア』で、ほかの少年漫画などもよく読んでいます。休日も部活がありますが、友達と遊びたいな...と思うときもあります」無邪気に話す水谷さんは普通の中学生となんら変わらない。

ロボットや少年漫画への興味は兄の影響もあるという。お兄さんとは仲が良く、市内にあるラーメン屋「小麦の星」や定食屋「旬らく楽」に連れて行ってもらうようだ。

「将来はものづくりや機械に関わる仕事をしたい、もっとさまざまなことを経験して視野を広げたい」と話す水谷さん。将来の活躍が楽しみだ。

自薦、他薦は問いません。文化活動やスポーツ、地域活動などで輝いている人のご応募をお待ちしています。テーマは自由(政治・宗教・営利を内容とするものを除く)で、千字程度。写真を添えて〒574-8555 秘書広報課へ持参か郵送。多数の場合、選考します。原稿は一部文章を修正、削除することもあります。原則、1人1度限りの掲載になります。

いきいきと輝いている人をご紹介します。